

四日市国道通信

VOL.30

国道258号 桑名東インター入口交差点の舗装修繕工事が完了

国道258号桑名市の桑名東インター入口交差点において、舗装修繕工事を実施しました。

この箇所は、東名阪自動車道との交差点のため、右折や左折する大型車が多く、舗装が傷んでいましたが、今回の修繕工事の完成に伴い、より安全に走行していただけるようになりました。

工事期間中は、ご理解・ご協力ありがとうございました。



冬の国道1号鈴鹿峠通行止めにご注意を

冬季は三重県北中部でも降雪や気温低下により路面が凍結します。四日市国道維持出張所では、凍結、積雪の恐れがあるとき、凍結防止剤（塩化ナトリウム）を散布したり、消雪パイプ（水を流して雪を融かす設備）による散水や除雪作業を行い、道路を安全・安心して走行できるように路面管理を行っています。

国道1号 鈴鹿峠（亀山市関町沓掛から甲賀市土山町山中までの全長4.6km）で、大雪により車が立ち往生すると予測されるとき、事前に通行止めとした上で、除雪作業を実施します。その場合、亀山市関町木崎の「東海道関宿東交差点」において、鈴鹿峠を通過する車両のみを対象に迂回をお願いする場合があります（近隣住民は通行可）のでご注意ください。

大雪が予想されるときは、不要不急のお出かけをお控えいただき、やむを得ず車でお出かけされる場合は、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行及び早期装着をお願いします。

また、鈴鹿峠以外の地域においても、車が立ち往生したときは通行止めする場合がありますのでご理解願います。

鈴鹿峠の除雪作業状況

凍結防止剤散布作業



除雪作業



消雪パイプによる散水



お出かけの際には最新情報をご確認下さい

国土交通省 冬の三重
雪みち運転まるわかりNavi

<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/snownavi/>



Twitterでも防災情報等を配信中



アカウント：@mlit_mie

https://twitter.com/mlit_mie



国道沿いの史跡を紹介！

くるべかんがいせき

今回は北勢バイパスの工事に先立ち、事前調査にて発掘された『久留倍官衙遺跡』について紹介します！

くるべかんがいせき

『久留倍官衙遺跡』は飛鳥・奈良時代から平安時代前期（7世紀後半～9世紀末）にかけて、古代朝明郡の役所があったとされる場所です。現在は久留倍官衙遺跡公園として整備されており、園内には復元した建物を見ることができます。また、隣接する『くるべ古代歴史館』では遺跡の出土品や復元模型、映像など遺跡について学ぶことができます。是非行って見てください！



詳細→「久留倍官衙遺跡公園」ホームページ

<https://www.city.yokkaichi.mie.jp/kyouiku/kurube/index.html>

四日市国道維持出張所のご案内

【所在地・連絡先】

三重県四日市市日永4丁目1-16 電話：059-345-2516 FAX：059-345-9872

【業務内容】

国道1号、23号、25号、258号の維持管理に関する許認可業務、各種工事など

【管理区間】

- 〈国道1号〉 桑名市長島町東殿名～亀山市関町坂下（鈴鹿トンネル三重県側出入口）
- 〈国道1号北勢バイパス〉 川越町南福崎～四日市市山之一色町
- 〈国道23号〉 桑名郡木曾岬町和富～四日市市中里町
- 〈国道25号〉 四日市市塩浜～四日市市大治田
- 〈国道258号〉 桑名市多度町柚井～桑名市小貝須

道路の異状を発見したら…

道路緊急ダイヤル #9910
(通話無料・24時間受付)



国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所
三重河川国道事務所ホームページ
<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

モバイルサイトQRコード

